

平成23年/2011

No. 17
野口遵顕彰会

野口 遵

顕彰会だより



ご あ い さ つ

野口遵顕彰会

会長 清 本 英 男

初夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は野口遵顕彰会に対しましてご高配・ご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、「野口遵顕彰会」は設立して10年が過ぎ、20周年に向かって新たなスタートを切りました。この10年間は、現在の延岡の発展の基礎を築かれました野口遵翁をよく知ってもらうこと、青少年の皆さんに科学に対する関心をより高めてもらうことを目的に各事業に取り組んできました。その結果、「野口遵顕彰会」としての活動の基盤ができましたし、青少年の科学技術派遣研修事業『ジュニア科学者の翼』や『野口賞』授与事業などを通じて広く市民の皆様はその存在と活動が認知されるようになりました。

これもひとえに賛助会員の皆様、そして、延岡市教育委員会をはじめとする関係先および役員の皆様のご支援・ご協力の賜でございます。心から感謝とお礼を申し上げます。

本年度の事業計画等は別紙のとおりですが、皆様からのご意見やご提案をお聞きして、事業の一層の充実に努めるとともに新たな事業についても積極的に取り組んでいきたいと考えています。

今後とも、皆様方の変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

平成23年6月

副読本縮刷版の配付事業

《「のべおか新興の母 野口 遵」》

中学校副読本「のべおか新興の母 野口遵」(冊子)の縮刷版(B6版)を、延岡市(19校)、高千穂町(4校)、日之影町(1校)、門川町(2校)および五ヶ瀬中等教育学校、合わせて27校の中学2年生全員に今年も2,000冊配付いたします。

野口遵翁の科学者として、また、世界的な事業家としての業績や延岡市の発展に多大な功績を残したことなど、そして付録の「延岡市の偉人」(内藤政拳氏、若山牧水氏、後藤勇吉氏)についても紹介しています。

今回で7回目の配付となりましたが、中学生の皆さんにしっかりと読んで理解してもらえればと思います。



〈事業費 39万円〉

青少年科学技術研修派遣事業

《第11回『ジュニア科学者の翼』》



科学技術への関心を高め、“夢”と“ロマン”を持って21世紀で活躍する人材への成長を期待して、これまでに延べ113名の中学生の皆さんを研修派遣して成果をあげていますが、文部科学省からも青少年の科学に対する啓発に寄与している旨高い評価を得ています。今年も7月26日(火)から7月29日(金)の3泊4日の日程で、関東地区にあります野口研究所、日本科学未来館、千葉県立現代産業科学館および国立科学博物館を訪問して研修いたします。

今回は、東日本大震災により実施できるかどうか心配していましたが、関係先へ確認の結果、これまでの訪問先を一部変更し、また、現地での移動時間に余裕を持つことで実施することになりました。

派遣生徒は、各中学校からの推薦を得て6月末までに12名を選考・決定します。また、この中から優秀な者1名を選考して、野口研究所から「学修奨励金」が高校入学時から3年間、毎年10万円が授与されます。

<事業費 160万円>

第11回『野口賞』授与事業

宮崎県内の企業、研究機関、教育機関、各種団体等から広く『野口賞』を募集します。

そして、厳正な審査を行って『野口賞』を決定し、賞状と賞金を授与します。『野口賞』は賞金100万円、惜しくも『野口賞』には該当しないが優秀なものに「奨励賞」（賞金50万円）を設けています。



これまでに『野口賞』（賞金100万円）を2名の方々が、また、「奨励賞」を7グループ（団体）の皆さんが受賞しています。「奨励賞」を受賞されました皆さんは『野口賞』（賞金100万円）に再応募することもできます。奮って皆さんのご応募をお願いいたします。

<事業費 170万円>

◆応募案内	6月中旬
◆応募締切	7月29日(金)
◆授賞者の決定・発表	10月
◆授賞式	11月中旬

"校外授業『会社はどんなところ!!』"事業

延岡市内の中学生を対象にマイクロバスを利用して延岡市内の各企業を訪問して、その企業の優れた技術とその技術をもとにつくられた製品が世の中でどのように役に立っているか、また、経営者から「会社はどんなところか」、「会社で働くということ」、「生徒たちへの助言」などの話を聞いて、そして、実際に工場で働いている人達に接することで「働くことの大切さ、大変さ、きびしさ・・・」を理解する機会として実施します。

昨年は5回実施し、延岡・土々呂・北方の3中学校の生徒、合わせて254名の皆さんが参加して学習しました。今年度も5回の実施を計画しています。

<事業費 20万円>

第3回「野口遵翁とカザレー博士」顕彰祭（未来に語り継ぐ会）

野口遵翁は大正12年（1923年）、当時鉄道も通ってなかった延岡の地に20世紀をリードする化学工場の建設を開始して、現在の工業都市「延岡」の基礎を築かれました。また、カザレー博士はこのアンモニア合成法の発明者で、運転開始に伴いイタリアから来延・滞在して直接指導にあたり、日本で初めての合成アンモニアの誕生に尽くされました。

この功績を広く後世に伝えるためにこの行事を、アンモニアが誕生した10月5日16時30分の記念すべき日時に実施します。

今回は「献花式」に加えて、野口遵翁についての「講演会」を計画しています。講師は、元（財）野口研究所 理事長 河野満男様を予定しています。多くの皆様のご参加をお願いしたいと思います。

<事業費 15万円>

ご意見・ご提案について（お願い）

野口顕彰会活動や取り組み事業に対するご意見・ご提案をお聞かせください。事業計画や活動に生かしていきたいと思っております。下記事務局までお電話、あるいはFAXにてお気軽にお寄せください。よろしく願いいたします。

「賛助会員」募集について（お願い）

野口顕彰会では「賛助会員」を常時募集しています。当顕彰会の趣旨・目的にご賛同下さる皆様のご入会とご紹介をよろしく願いいたします。

賛助会費は、

（法人）1口 1万円/年間 ： （個人）1口 1,000円/年間

※1口以上何口でも結構です。

ご入会を希望される方は別添郵便局「払込取扱票」をご利用ください。振込手数料は野口遵顕彰会の負担となっています。

●連絡先

野口 遵 顕彰会 事務局

〒882-0824

宮崎県延岡市中央通り3-5-1（延岡商工会議所内）

TEL (0982) 33-6666

FAX (0982) 33-6682



なお、ホームページを開設しています。事業の実施状況をはじめ"最新情報"を掲載しています。どうぞご覧下さい。

<ホームページアドレス> <http://www.wainet.ne.jp/~noguti-k>

平成 23 年 度 役 員

名誉顧問	宮崎県知事	河野俊嗣 (新任)
名誉会長	延岡市長	首藤正治
顧問	高千穂町長	内倉信吾
	日之影町長	津隈一成
	延岡市教育長	町田訓久
	九州保健福祉大学 学長	和田明彦
	旭化成株式会社 延岡支社長	松居龍 (新任)
	旭有機材工業株式会社 相談役	岡野徹
	西松建設株式会社 九州支社長	森本裕朗 (新任)
相談役	宮崎日日新聞社 延岡支社長	杉尾守
	夕刊デイリー新聞社 社長	佐藤公昭
会長	延岡商工会議所 会頭	清本英男
副会長	旭化成株式会社 延岡総務部長	真野勝文 (新任)
幹事長	元旭化成株式会社延岡総務部 課長	生田邦昭
常任理事	内藤家顕彰会 会長	大崎清
	元旭化成延岡OB会 会長	田近克美
	前延岡市議会 議長	稲田和利 (新任)
	宮崎県工業会県北地区部会 副会長	吉玉典生
	旭化成協力会 会長	村上芳功
理事	元旭化成株式会社延岡支社 企画管理部長	山崎義昭
	延岡異業種交流プラザ 代表幹事	山本俊幸
	宮崎県電気工事業工業組合 理事長	岸田進喜
	旭化成協力会 顧問	田島滋巳
	センコー株式会社 延岡支店長	是沢可人
	延岡商工会議所 専務理事	吉川正彦
	延岡市商工観光部長	甲斐隆治
	延岡市教育委員会 教育部長	甲斐享博
	西松建設株式会社 延岡出張所長	沼義光
	清本鉄工株式会社 参与	福島秀幸
	旭有機材工業株式会社 延岡本社統括室長	甲斐泰介 (新任)
	延岡市商店連合会 会長	山本勝治
	旭化成延岡OB会 会長	佐藤邦典
	旭化成恒富地区工場OB会 会長	堤内秀雄
	旭化成愛宕地区工場OB会 会長	古田日夫
	旭化成労働組合 延岡支部長	中原和雄
監査役	木山会計事務所長 (税理士)	木山誠
	延岡信用金庫 理事長	金丸恵一